

講義コード	1030	科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	ゴルフエンシュウニ	(フリガナ)	ハリモト シゲル
授業科目名	ゴルフ演習Ⅱ(後半)	担当教員名	張本 茂
英文授業科目名	Golf SeminarⅡ(Latter Term)		
基準年次(開講期)	3年生(通年)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	木曜日		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	
単位	2	週時間	
授業のキーワード	・ティーチングプロ資格 ・トーナメントプロ資格 ・萩石見カントリークラブ		
授業概要・目的	本授業は、近い将来プロテスト(トーナメントプロ/ティーチングプロ)資格へのチャレンジを目指そうとする者を対象とし、そのための心・技・体・知の獲得を目的として開講する。具体的には、ゴルフコースにおいて様々な状況を想定して実際にボールを打ち、技術を修得することを課題としており、ラウンドには日本プロゴルフ協会(PGA)が認定するティーチングプロ(TCP)が個々の技量に応じたアドバイスを行う。		
到達度評価の 評価項目	プロテスト(トーナメントプロ/ティーチングプロ)資格にチャレンジするための、心・技・体・知の獲得。		
授業計画			
第1回	18ホール ラウンド		
第2回	18ホール ラウンド		
第3回	18ホール ラウンド		
第4回	18ホール ラウンド		
第5回	18ホール ラウンド		
第6回	18ホール ラウンド		
第7回	18ホール ラウンド		
第8回	18ホール ラウンド		
第9回	18ホール ラウンド		
第10回	18ホール ラウンド		
第11回	18ホール ラウンド		
第12回	18ホール ラウンド		
第13回	18ホール ラウンド		
第14回	18ホール ラウンド		
第15回	18ホール ラウンド。授業(後半)の総括		
教科書・参考書等	適宜配布 随時紹介		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス	授業は次の実習地で行う。萩・石見カントリークラブ(ゴルフ場)		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	・授業出席状況を重要視する(クラブ活動等の「公欠」を含み、総授業日数の2/3以上の出席をもって評価の対象とする。・授業出席状況(60%)、授業態度・意欲(20%)、初回授業時に各々が立てた授業到達目標に対する到達度(20%)を合わせ、総合的に評価する。		
メッセージ	ゴルフラウンドに必要なウェア及び道具一式は、履修者が各自で準備する。		
オフィス・アワー			
その他			